

滞在体験の魅力向上の事例

- 阿寒摩周国立公園川湯集団施設地区（北海道川上郡弟子屈町）では、廃屋撤去、再整備、リノベーション等により快適な利用空間の整備を推進。
- 廃屋撤去跡地に民間宿泊施設を公募により誘致。その後、国・町・地域関係者と宿泊施設事業者が参画する協議会が設立され、「川湯温泉街まちづくりマスタープラン」を策定。
- 川湯温泉街にふさわしい規模での持続的な発展のため、プランに基づき、魅力あるまちづくりを目指す。

廃屋撤去 + 民間誘致 (環境省・弟子屈町)

廃屋解体跡地に星野リゾートが進出。宿泊施設を建設・運営。(開業時期未定)



ビジターセンター改修 (環境省)

VCを改修し、カフェ、ツアーデスクなどを設置



歩道整備 (弟子屈町)

地域の団体による温泉川清掃活動等と散策路整備



近隣との連携

- ロングトレイルの創出 (北海道東トレイル)
- 硫黄山園地 (特別保護地区) での既存施設の上質化、新たな自然体験の仕組の創設 等

マスタープランの策定 (協議会 (事務局: 弟子屈町))

マスタープランコンセプト
「湯の川がつむぐカルデラの森の温泉街」



(弟子屈町HPより引用)

足湯広場改修 (環境省)

アカエゾマツ探勝路

宿泊施設の改修 (民間)

個々の宿泊施設の改修により滞在環境を上質化

